

農林水産省

大臣官房統計部 ^{令和7年2月18日公表}

作物統計調査

令和6年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量 及び出荷量

__ 日本なしの収穫量は 17 万 2,700 t で、前年産に比べ 6 %減少、 __ ぶどうの収穫量は 16 万 4,600 t で、前年産に比べ 1 %減少

【調査結果の概要】

1 日本なし

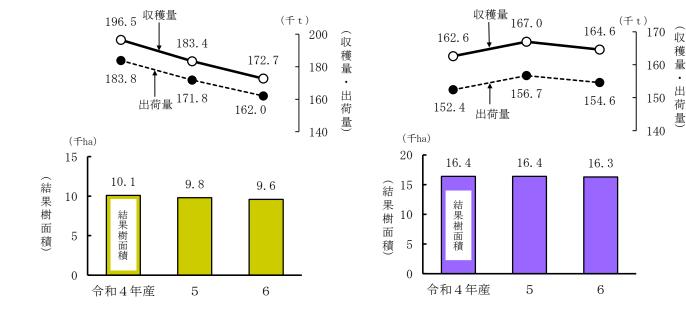
<u>結果樹面積は 9,570ha</u>で、前年産に比べ <u>250ha (3%) 減少</u>した。 <u>収穫量は 17 万 2,700 t</u>、<u>出荷量は 16 万 2,000 t</u>で、前年産に比べそれぞれ <u>1 万 700 t</u> (6%)、9,800 t (6%)減少した。

2 ぶどう

<u>結果樹面積は1万6,300ha</u>で、前年産に比べ<u>100ha(1%)減少</u>した。 <u>収穫量は16万4,600 t</u>、<u>出荷量は15万4,600 t</u>で、前年産に比べそれぞれ<u>2,400 t</u>(1%)、2,100 t(1%)減少した。

図1 日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量(全国)

日本なしぶどう



○ 結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために結果させた面積をいう。

◎ 累年データ

1 日本なしの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t
平成 27 年産	12, 400	1, 990	247, 300	227, 700
28	12, 100	2, 040	247, 100	227, 600
29	11, 700	2, 100	245, 400	226, 600
30	11, 400	2, 030	231, 800	214, 300
令和 元	11, 100	1,890	209, 700	193, 900
2	10, 700	1, 590	170, 500	158, 500
3	10, 300	1, 790	184, 700	172, 700
4	10, 100	1, 950	196, 500	183, 800
5	9, 820	1,870	183, 400	171, 800
6 (概数)	9, 570	1, 800	172, 700	162, 000

資料:農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』(2の統計表において同じ。)

2 ぶどうの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

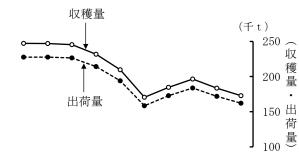
区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出荷量
	ha	kg	t	t
平成 27 年産	17, 100	1,060	180, 500	165, 200
28	17, 000	1,050	179, 200	163, 800
29	16, 900	1,040	176, 100	161, 900
30	16, 700	1,050	174, 700	161, 500
令和 元	16, 600	1,040	172, 700	160, 500
2	16, 500	990	163, 400	152, 100
3	16, 500	1,000	165, 100	153, 900
4	16, 400	991	162, 600	152, 400
5	16, 400	1,020	167, 000	156, 700
6 (概数)	16, 300	1, 010	164, 600	154, 600

【調査結果】

1 日本なし

- (1) 結果樹面積は 9,570ha で、前年産に比べ 250ha (3%) 減少した。
- (2) 10 a 当たり収量は 1,800kg で、前年産 を 70kg (4%) 下回った。
- (3) 収穫量は 17 万 2,700 t、出荷量は 16 万 2,000 t で、前年産に比べそれ ぞれ1万700 t (6%)、9,800 t (6%) 減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、千葉県が 12%、茨城県が10%、福島県が9%、栃 木県が8%、長野県が7%となってお り、この5県で全国の約5割を占めている。

図2 日本なしの結果樹面積、収穫量 及び出荷量の推移(全国)



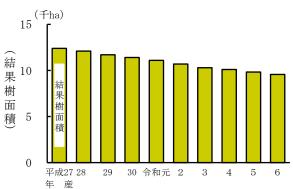


図3 日本なしの都道府県別収穫量及び割合

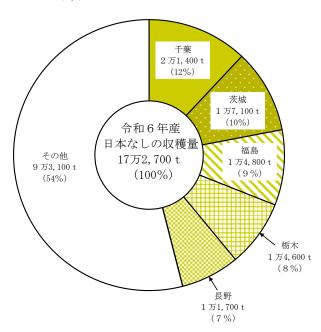


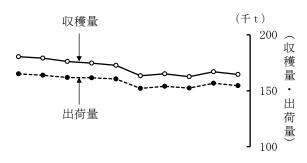
表 1 令和 6 年産日本なしの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

				10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出荷量	対 前 年 産 比				
	品目						結果樹面積		10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出荷量
				ha	kg	t	t	%	%	%	%
日	本	な	L	9, 570	1, 800	172, 700	162, 000	97	96	94	94

2 ぶどう

- (1) 結果樹面積は1万6,300ha で、前年産 に比べ100ha (1%)減少した。
- (2) 10 a 当たり収量は 1,010kg で、前年産 を 10kg (1%) 下回った。
- (3) 収穫量は 16 万 4,600 t、出荷量は 15 万 4,600 t で、前年産に比べそれぞれ 2,400 t (1%)、2,100 t (1%)減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、山梨県が26%、長野県が20%、岡山県及び山形県が9%、福岡県が4%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図4 ぶどうの結果樹面積、収穫量及び 出荷量の推移(全国)



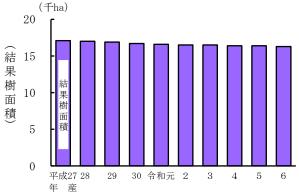
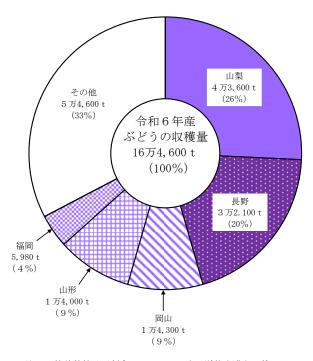


図5 ぶどうの都道府県別収穫量及び割合



注: 統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表 2 令和 6 年産ぶどうの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

				10 16 7 10			対 前 年 産 比			
品	I		結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量		10 a 当たり 収 量	収穫量	出荷量
			ha	kg	t	t	%	%	%	%
\$ Ş	Liv.	う	16, 300	1, 010	164, 600	154, 600	99	99	99	99

【統計表】

https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040247370&ext=x1s

【調査の概要】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/gaiyou/

【調査結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成状況の検証のため の資料
- 農業保険法(昭和22年法律第185号)に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、 家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査(果樹)」で御覧いただけます。 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y7
- 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載(令和7年12月予定) します。
- 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

果樹栽培面積のページ: 農林水産省>統計情報>分野別分類/作付面積・生産量、家畜の頭数など>作物統計>面積調査>果樹及び茶栽培面積

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y4

果樹関係ページ:農林水産省>組織別から探す>農産局>園芸作物(野菜・果樹・花き)>果樹のページ

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/

果樹農業振興基本方針:農林水産省>組織別から探す>農産局>園芸作物(野菜・果樹・花き)>果 樹のページ>果樹施策の概要

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-96.pdf

・お問合せ先 -

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部 生産流通消費統計課 園芸統計班

電話: (代表) 03-3502-8111 内線 3680

(直通) 03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部 統計企画管理官 統計広報推進班

電話: (代表) 03-3502-8111 内線 3589

(直诵) 03-6744-2037



